

運送で緊急の荷物が出ましたら、まずはご連絡ください。関西地区の物流のお悩みは、協和運送が解決いたします。

10月号

月刊 協和運送便



協和運送株式会社
TEL:0800-200-7797
FAX:06-6916-6911
info@kyowa-u.com

今月の社長メッセージ



代表取締役 松本 理智

最近、朝夕が冷え込んできましたね。皆様、体調はどうでしょうか？私は今のところOKです。この時期になりますと、あっと言う間に年末が来そうな感じがし、いささか忙しくなっています。弊社は皆様のおかげをもちまして、商売の方も順調に進んでおりますが、まったく問題が無いわけではありません！むしろ問題点・課題など色々と山積しております。ことわざでもありますが『千里の道も一歩から』の気持ちで、スタッフ一同力を合わせ、皆様に感動を贈れる会社になる為に、日々、精進してまいります。今後ともご指導ご支援をお願い致します。

今月の社員メッセージ

10月号のニューズレターの紙面を飾るのは営業部門 宮井 清孝です。気が付けば今年も残りわずか！やり残したことがかりで焦る日々を過ごしております。今回の掲載内容も私が問合せの内容を取ったのではなく業務部が第一報を取り定期案件に導いたお客様をご紹介します。当時を思い起こせば消費税アップ直前の3月末日車両確保の困難な木曜日にこの物語は始まります。



宮井 清孝



こんな問い合わせがありました。

問い合わせ内容:過去のお客様より、チャーター依頼

過去に一度お問い合わせいただいたお客様から、関西各方面へのチャーター依頼をいただきました！

協和運送の『NEVER SAY NO』担当:宮井 清孝

先日、今年の3月末のトラックが捕まらない時期に対応させていただいた会社様をご訪問。そのお客様は、トラックがまったく捕まらない3月、奇跡的に、弊社で空のトラックがつかまり、対応させていただきました。そして、そのことを担当者の方も覚えていてくれており、新たに、近畿各方面に向けてのチャーター料金を提出して貰えないかと依頼をいただきました！

帰社後対応した配車担当へ伝え、提出後、翌週からは週4便平均でオーダーが…9月以降今では配車担当の人柄と熱意も伝わり企業専属として2t車2台が近畿一円をラウンドするまでになりました。

お客様のヒトコト

お客様の取引をしているパートナー企業さんは『明日2t車1台お願い出来ます。』と依頼しても『明日になってみないと判らない』としか回答が返って来ないのが実状で『協和運送さんへ依頼した際は、即答で対応出来ますよ。』とって貰えるので“安心できる”と非常にうれしい一言です。“当時配車担当者に無理をさせ料金表を作成してくれたかげで今がある”と思えば…あれ？これって私の『NEVER SAY NO』ではありませんね(笑)！